

申 請 概 要

1 申請者

東日本電信電話株式会社（代表取締役社長 山村 雅之）
西日本電信電話株式会社（代表取締役社長 村尾 和俊）
（以下「NTT東日本・西日本」という。）

2 申請年月日

平成 29 年 9 月 20 日

3 申請の概要

（1）変更の概要

NTT東日本・西日本が行う電報の事業について、電報の取扱通数の減少に伴う収支の悪化を背景に、経営効率化のため、受付時間、配達時間等の見直しを行うもの。主な変更点は以下のとおり。

- ① 夜間電話受付の廃止（これに伴い、緊急定文電報の追加料金（2,000 円）による夜間配達も廃止）
- ② 「緊急定文電報」（基本料金 300 円）を「定文電報」に改称

（2）実施期日

認可後、平成 30 年 1 月 1 日（予定）から実施

- 電報は電子メール等の代替手段の発達等によりその発信通数は減少傾向にある。
- その中で、同サービスに係るNTT東日本・西日本の収益も近年悪化傾向にある。

見直しの背景

(1) 取扱通数

H28年度において、電報取扱通数は、NTT東日本343万通、NTT西日本374万通。(通数は約10%/年減少傾向。)
(NTT民営化後の取扱通数のピーク時(H3:4,696万通)の1/6以下。)

【NTT東日本】

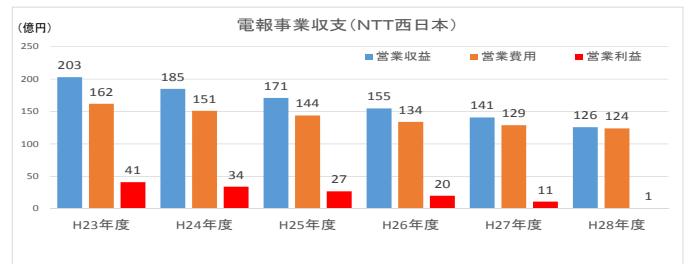
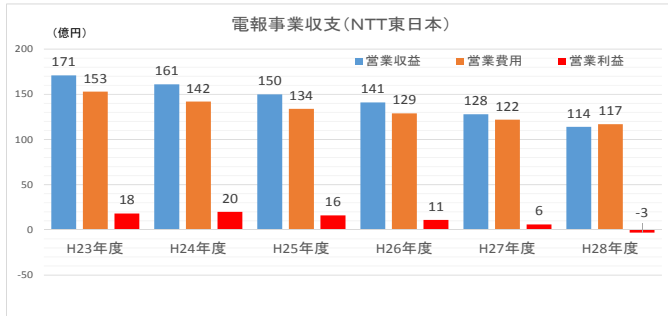
【NTT西日本】

	(千通)					
	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
通常電報	5,345	4,875	4,470	4,169	3,796	3,432

	(千通)					
	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
通常電報	6,096	5,478	5,027	4,565	4,183	3,733

(2) 収支の状況

H28年度決算において、営業利益は、NTT東日本▲3億円、NTT西日本1億円を計上。(収益は約10%/年減少傾向。)



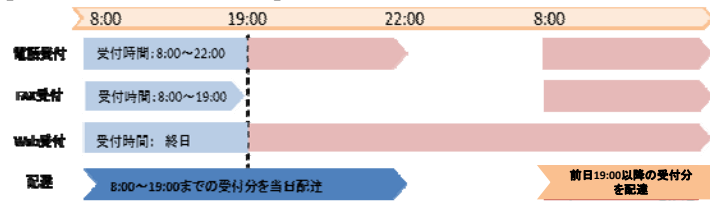
NTT東日本・西日本は、電報の需要の縮小と電報の取扱通数の減少による収支の悪化を背景に、電報サービスの受付時間及び配達時間の見直しを希望。

見直し案の内容

- ① 夜間電話受付(19時～22時)を廃止。
- ② 緊急定文電報の夜間受付及び追加料金(2,000円)による夜間・早朝配達も廃止。
また、緊急定文電報を「定文電報」に改称。

① 通常電報の受付時間見直し

【現行の通常電報の受付時間と配達時間】

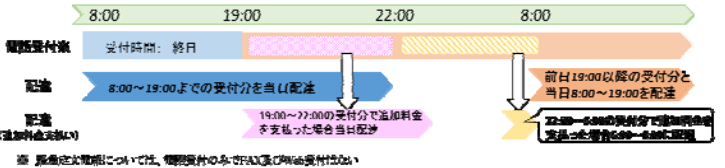


【見直し後の通常電報の受付時間と配達時間】

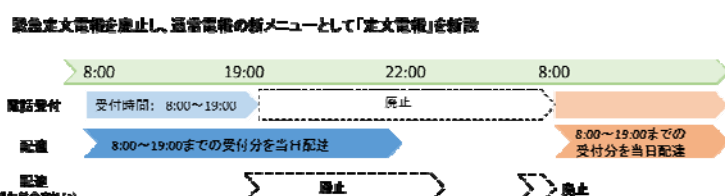


② 緊急定文電報の見直し

【現行の緊急定文電報の受付時間と配達時間】



【見直し後の緊急定文電報の受付時間と配達時間】



種類	概要	受付時間	配達時間		電報料(電報託送加算額40円含む)
通常電報	慶弔や一般の連絡用に利用される電報	電話:8時~22時 FAX:8時~19時、 Web:24時間	8時~19時に受付	即日配達	【慶弔】 〈かな電報〉490円~ 〈漢字電報〉700円~ (※25字まで。 累加額:漢字90円/5字、 かな60円/5字) 【一般】 〈かな電報〉340円~ 〈漢字電報〉480円~ (※25字まで。 累加額:漢字60円/5字、 かな40円/5字) ※Web受付の場合、電報託送加算額 40円割引
			(電話受付) 19時~22時に受付	翌日8時以降に配達	
緊急定文電報	緊急時に定文化した文言を送達する電報	24時間 (受付は電話のみ)	8時~19時に受付	即日配達	340円 (※20字以内で補完追記可)
			19時~翌日8時に受付	翌日8時以降に配達	
			※夜間配達(要追加料金2,000円) (1)19時~22時に受付 (2)22時~翌日8時に受付	(1)即日配達 (2)翌日6時~8時の間に配達	
無線電報	船舶から陸地、または船舶間でのやり取りに利用される電報	24時間	8時~19時に受付	即日配達	〈船舶→陸地〉600円~ 〈船舶↔船舶〉600円~ 〈陸地→船舶〉640円~ (※25字まで。 累加額:80円/5字)
			19時~翌日8時に受付	翌日8時以降に配達	
			(陸地または船舶から発信する船舶宛て電報)	24時間	

※ 赤枠部分は、今回の見直しにより約款等の変更認可を要する部分

NTT東日本・西日本の電報サービスの見直しについて

利用者への影響・対応策

影響	対応内容
通常電報の夜間受付の廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 24時間受付可能なWebによる受付への誘導。 ・ NTT東日本・西日本のホームページ、ハローインフォメーションや音声ガイダンス等による事前周知により、別時間帯・別手段による申込を案内。
緊急定文電報の廃止 (定文電報への改称)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間申込を希望される方には24時間受付可能な通常電報のWebによる受付への誘導。 ・ 定文電報として、通常電報(かな電報・漢字電報)より安価なメニューを提供。 ・ NTT東日本・西日本のホームページ、ハローインフォメーションや音声ガイダンス等による事前周知により、別時間帯・別手段による申込を案内。